

**製品名: CD86 ウサギモノクローナル抗体**

**カタログ番号: AMRe83722**

研究使用のみ

## 概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ICC,FC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.34mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

## 応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000,IHC 1:100-1:200,ICC/IF 1:50-1:200,ICC 1:50-1:200,FC 1:20-1:100,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 38 kDa ; Observed MW: 70 kDa

## 抗原情報

遺伝子名	CD86
別名	CD86;B7-2;B70;CD28LG2;LAB72;MGC34413; CTLA4 counter receptor B72; CLS1; Ly58; MB7;;CD86
遺伝子 ID	
SwissProt ID	P42081
免疫原	ヒト CD86 由来の合成ペプチド

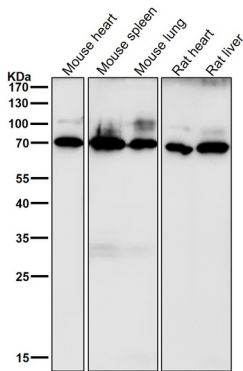
## 背景

CD28 または CTLA-4 に結合することで、T リンパ球の増殖とインターロイキン-2 産生に不可欠な共刺激シグナルに関する受容体。T 細胞活性化の初期段階、およびナイーブ T 細胞の共刺激において重要な役割を果たすと考えられており、活性化後 24 時間以内に T 細胞によって生成される免疫状態とアネルギー状態の決定などに関わる。また、B 細胞機能の調節にも関与し、IgG1 産生量の調節にも関与する。CD40 が結合すると、ホスホリパーゼ C およびプロテインキナーゼ C の活性化を介して NF- $\kappa$ B シグナル伝達経路が活性化される。

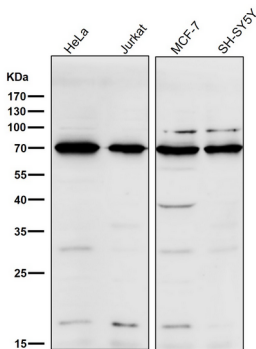
## 研究分野

## 画像データ

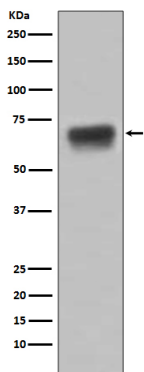
すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。

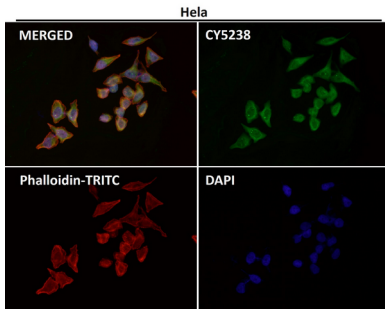


すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。

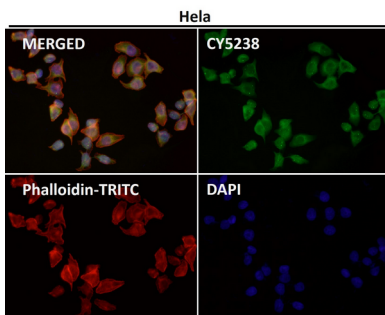


Raji 細胞溶解物中の CD86 発現のウエスタンブロット分析。

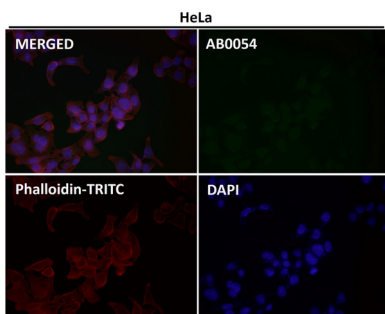




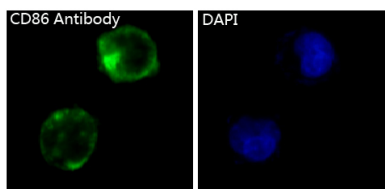
1:50 希釈の抗体を使用した免疫蛍光分析。



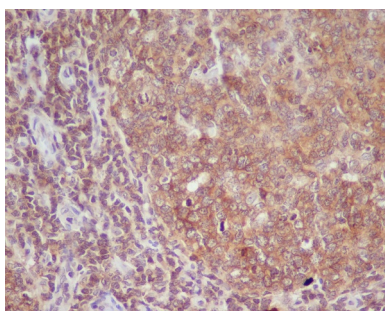
1:50 希釈の抗体を使用した免疫蛍光分析。



1:150 希釈の抗体を使用した免疫蛍光分析。



CD86 抗体を使用した K562 細胞の免疫蛍光分析。



CD86 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学分析。